

平成 29 年産 紀南の梅産地情報

2017/01/24

1. 今年産の梅の開花は、早いところでチラホラ開き始めているが、主力南高の開花始めは2月上旬頃、満開期は平年並の2月中旬からと予想している。



紀州田辺梅林は、2月4日（土）から開園する。

(平地標準調査地 田辺市中三栖)

品種 \ 年	平年 (H19~28)	平成 26 年	平成 27 年	平成 28 年	平成 29 年
小梅	開花始め	2/5~6	2/1~2	2/15~16	2/3
	満開期	2/13~15	2/10~11	2/21~22	2/14
	開花終期	2/25~2/27	2/27~3/1	3/2~3	2/27
	開花期間	23 日	29 日	17 日	25 日
古城	開花始め	2/13~14	2/11~12	2/21~22	2/12
	満開期	2/21~23	2/22~23	2/28~3/1	2/18
	開花終期	3/5~6	3/5~6	3/9~10	3/8
	開花期間	22 日	24 日	18 日	26 日
南高	開花始め	2/5~6	2/3~4	2/15~16	2/3
	満開期	2/13~15	2/11~12	2/20~21	2/12
	開花終期	2/25~27	2/27~28	3/2~3	2/25
	開花期間	23 日	26 日	17 日	23 日
作柄		低温生育遅れ 5月以降回復 豊作	開花期間短い 5月生育前進 やや不作	5月生育前進 やや不作	

2. 1月20日の着蕾調査によると、1年枝100節当たりの平均着蕾数は、南高・古城では前年・平年並みであった。小梅では前年より多く、平年よりやや多くなった。

但し、園地・品種によっては、樹体の弱りや枯れ枝の発生が見られるため、現在、土づくり等による樹勢回復や枯れ枝の除去を啓発している。

基準園の着蕾数（1年枝100節当たりの平均着蕾数）

品種 \ 年	平成 29 年	平成 28 年	平年	前年比	平年比
小梅	105.0	76.5	91.2	137%	115%
古城	84.5	87.0	88.7	97%	95%
南高	55.6	55.5	58.5	100%	95%

3. 今年産の作柄は、開花から収穫期までの気象変化等により大きく左右されるため、現時点で具体的な予測はできない。